

遠藤委員中間報告要旨

「甚だ遺憾である」

結論は出県の上調査

五万四千市民の注目を集め、
あた時の人長瀬國三郎氏
(前小名浜町助役) の退職手当(九十三萬五千五百円) 支給にからむ眞相

調査については、去る十一月二日行われた第三回市議会に於て財務委員会附託となり以来同會は地方事務所などの法的見解を求める徹底的追求に乗出し、二日行われた第三回市議会に於て財務委員会附託となり以来同會は地方事務所などの法的見解を求める徹底的追求に乗出

ていたが、その中間報告が二十七日の第四回臨時市議会に於て結果如何に?

と傍聴席に押しかけた多数の市民を前に遠藤財務委員長から行われた以下は報告の大要であ

る。

長瀬前助役は大正十二年四月一日履として就職

▼昭和十九年三月十一日

記に昇格

▼昭和十九年五月十九日

助役を退職

この間二十二年一ヶ月間勤続したが、のち應召

勤続したが、のち應召

勤続したが、のち應召</p